

三野田中病院デイケア便り



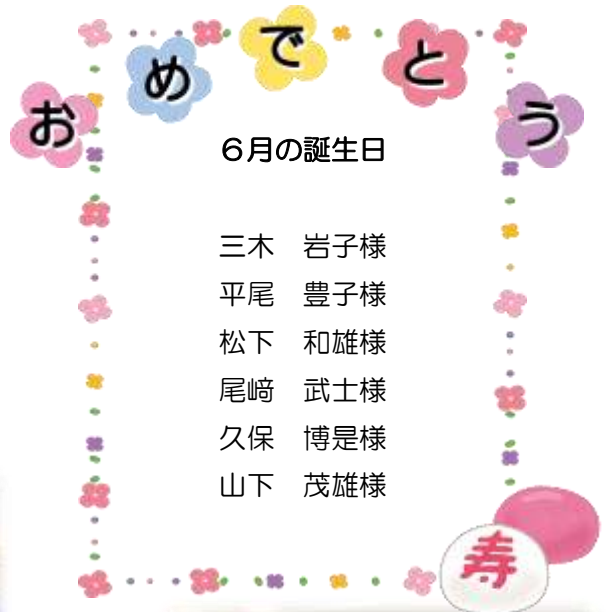
平成 30 年 6 月号

5 月も半ば過ぎ、沖縄では「梅雨入り」が宣言されました。朝晩はまだストーブが必要な日も続いています、日中は汗ばむほどの陽気となってきました。寒暖の差が激しい時期なので、脱水症状に気をつけながらデイケアで体をリフレッシュしましょう♪

5月の行事



壁画作り「折り染めの紫陽花」



6月の誕生日

三木 岩子様
平尾 豊子様
松下 和雄様
尾崎 武士様
久保 博是様
山下 茂雄様

寿

音楽療法
「りんごの歌」など



健康教室「春の旬な話」



「筍、春キャベツ、玉ねぎ、
苺」冬に滞った体を目覚め
させてくれる食材です♪



デイケア健康情報「麻疹」

今年に入り、全国で麻疹患者数が100人を超えたニュースを新聞やテレビで聞かれたことがあるかと思います。そんな麻疹についてのお話です。

麻疹とは？

麻疹ウイルスが原因で発症する感染症。感染力が極めて強く、空気感染、せきなどによる飛沫感染、患者との接触感染など様々な感染経路によって感染します。感染後、潜伏期10～12日を経て発症します。主な症状は、



(1)カタル期	38度前後の 発熱 、 咳 、 鼻水 、くしゃみ、目やに、 結膜充血 などがみられ、頬の粘膜に白い水疱（コプリック斑）が出現します。乳幼児では、消化器症状として下痢、腹痛を伴うことがあります。
(2)発疹期	カタル期での 発熱が一度下がった後 、 再び発熱 （39～40度）し、特有の 発疹 が耳の後ろ、首、顔、体幹、上肢、下肢の順に広がります。
(3)回復期	発疹出現後3～4日間続いた発熱は解熱し、全身状態、元気が回復し、症状も次第に軽快してきます。発疹は黒ずんだ色素沈着となり、しばらく残ります。合併症のないかぎり 7～10日後には主症状は回復 しますが、免疫力が低下するため、しばらくは他の感染症に罹ると重症になりやすく、また体力等が戻って来るには1ヶ月位を要することが珍しくありません。

発症してしまった場合

早急にかかりつけの小児科、成人の場合は内科あるいは皮膚科を受診し、入院の必要性を含めて対応を相談してください。



Q1：マスクをすれば防げる？

麻疹ウイルスの直径は100～250nmで、飛沫核の状態で空中を浮遊し、それを吸い込むことで感染するので、**マスクでの予防は難しく、唯一の予防方法はワクチン接種**によって麻疹に対する免疫をあらかじめ獲得しておくことです。

Q2：麻疹の合併症にはどのようなものがある？

麻疹に伴って起こるさまざまな合併症のうち、約半数が肺炎で、頻度は低いものの脳炎の合併例もあります。

三野田中病院デイケアでは、その人らしさを尊重し、住み慣れた地域で生きがい・希望・目標を持って充実した在宅生活を送れるよう支援させていただきます。利用者さん同士で楽しく交流を図っていただき、さまざまな体操やレクリエーションに参加して、生活をさらに充実させてみてはいかがでしょうか？

社会や家族の中で皆さんが自分らしく楽しく暮らせるようにし、その自立を支援します。

見学・体験等もできますので、いつでもお気軽に下記連絡先までお問合せください！！

デイケア直通：090-9557-4655 病院代表：(0883)-77-2300